

## 仲岡しゅん弁護士に対するヘイトクライムを断じて許さない声明

本年6月3日未明から6月5日未明にかけて、トランスジェンダーであることを公表し活動する仲岡しゅん弁護士が代表を務める「うるわ総合法律事務所」のホームページに「男のクセに女のフリをしているオカマ野郎」「メッタ刺しにして殺害する」などと書いた殺害予告のメッセージが計15通届いた。

トランスジェンダーの仲岡しゅん弁護士に対するヘイトスピーチ（差別発言）であり、ヘイトクライム（差別に基づく犯罪）である。

被害は仲岡しゅん弁護士に留まらず、すべてのトランスジェンダー当事者をはじめとするマイノリティを恐怖、無力感などに陥れる行為であり断じて許すことができない。このまま放置していけば、マイノリティを差別し攻撃して構わないとの雰囲気醸成し、暴力や排除、さらにはジェノサイドにつながり、民主主義社会を破壊させていく。

今回の殺害予告は相模原障害者殺傷事件や宇治市ウトロ地区放火事件などの相次いだヘイトクライムと同様に、今日の社会で表面化したものだと言える。

早急に実行犯を見つけ出し、実態を解明するとともに、ヘイトクライムをなくすためにも包括的差別禁止や人権侵害を救済する人権法制度の確立が求められる。またすべてのトランスジェンダー当事者が個人の尊厳を持って差別されず生きることができる社会の実現に向けて全力で取り組んでいく決意である。

私たちは、悪質極まりないヘイトクライムに対し、屈しない姿勢を示した仲岡しゅん弁護士を全面的に支援していく所存である。ヘイトスピーチやヘイトクライムを許さず、あらゆる差別の撤廃と人権確立社会の実現に向けて、仲岡しゅん弁護士と多くの仲間たちと連帯することをここに表明する。

2023年6月7日  
部落解放大阪府民共闘会議  
議長 中野 勝利  
部落解放同盟大阪府連合会  
執行委員長 赤井 隆史